



84111-XNS -K1S0 STEP WGN REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式、車両色と製品色の確認を行って下さい。

【適合車種】 STEP WGN SPADA 5BA-RP6・7 / 6AA-RP8

※本製品は、18000-XNS -K0S0 / K1S0 スポーツサイレンサーとの同時装着用です。

色記号	無限色	ホンダ色記号	色名
	PZ	NH883P	ブラチホワイト・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	BX	B610M	ミッドナイトブルー・ビーム・メタリック
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
5. 作業環境として20℃以上の温度が保てる場所での作業を推奨します。
6. 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後は最低1日以上水が掛からない様にして下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 国内販売課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

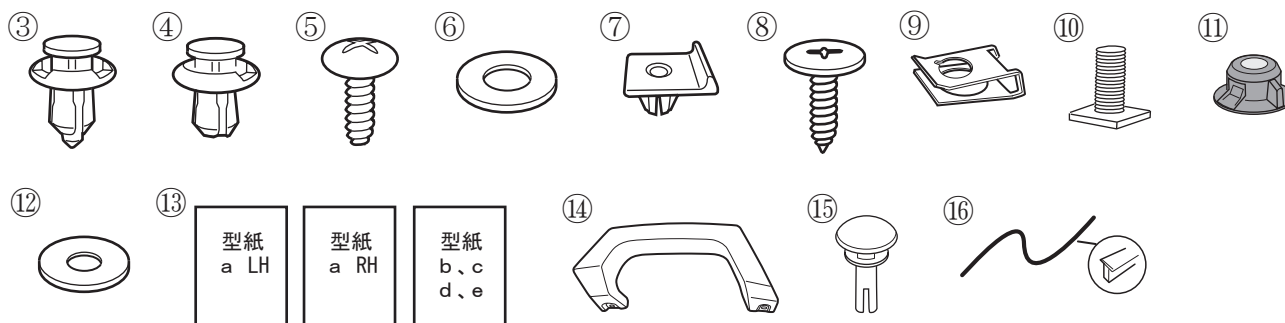
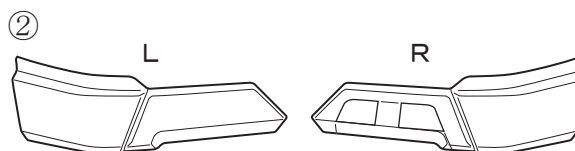
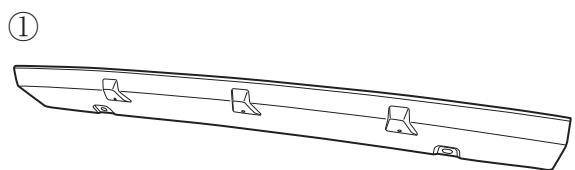
お客様へ

1. リア アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	センターピース	1
②	サイドピース (R/L)	各 1
③	クリップ a	2
④	クリップ b	2
⑤	トラスタッピングスクリュー	2
⑥	ワッシャー	2
⑦	グロメット	2
⑧	低頭タッピングスクリュー	1
⑨	スピードナット	1
⑩	スクエアヘッドボルト	2
⑪	クリップナット	2
⑫	樹脂ワッシャー	3
⑬	型紙 a、b、c、d、e	3
⑭	マフラーガーニッシュ	1
⑮	クリップ c	1
⑯	モール (ブラック)	1

本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑰	モール (ブラック/グレー)	各 1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ 3、φ 7、φ 10
- ・ホールソーφ 16 ・ハサミ ・キリ ・ニッパー ・エアソー等
- ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

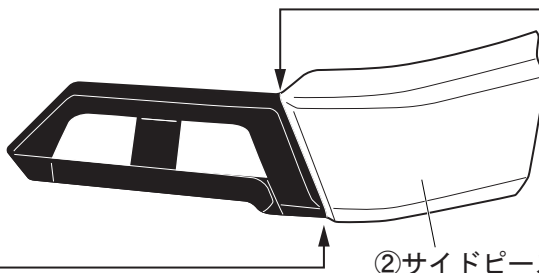
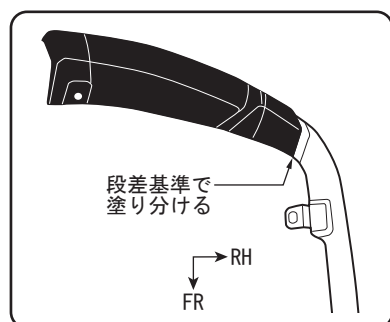
推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

【未塗装品】 ※塗装済み品の場合はP4の「I. 取付準備 1.」から始めて下さい。

1. ②サイドピース（R／L）を塗り分け塗装する。

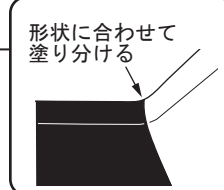
塗装の塗り分け

塗り分け塗装推奨：ベルリナブラック〈NH547〉



②サイドピース R

※L側も同様



2. 塗装後、⑩⑪モールを②サイドピース（R／L）に貼り付ける。

その際に貼り付け面を脱脂洗浄すること。

【使用部品】

⑩(1) ⑪(1)



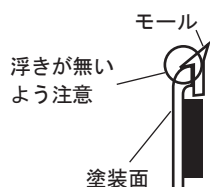
モール

モール

モール

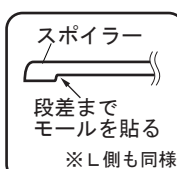
- ・車体色が明るい場合
グレー
- ・車体色が暗い場合
ブラック

モール断面



【裏面視】

⑪モール
※車体色に応じて色選択

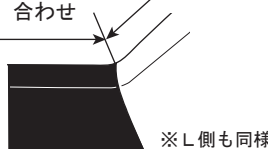


スポイラー

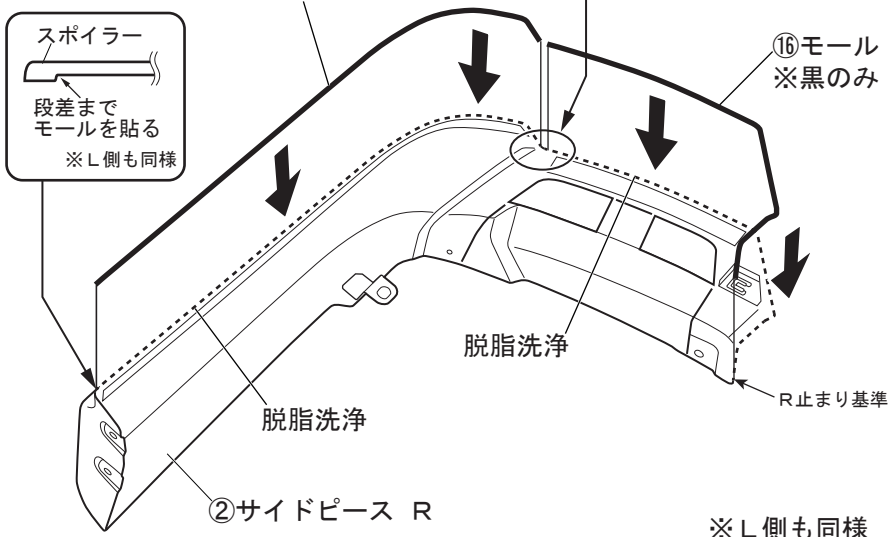
段差まで
モールを貼る
※L側も同様

【表面視】

塗り分け位置
合わせ



※L側も同様



②サイドピース R

※L側も同様

注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

3. P4の「I. 取付準備 2.」に続く。

I. 取付準備

- 《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

1. ⑯モールを②サイドピース (R/L) に貼り付ける。
その際に貼り付け面を脱脂洗浄すること。

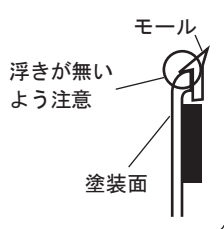
[使用部品]

⑯ (1)



モール

モール断面

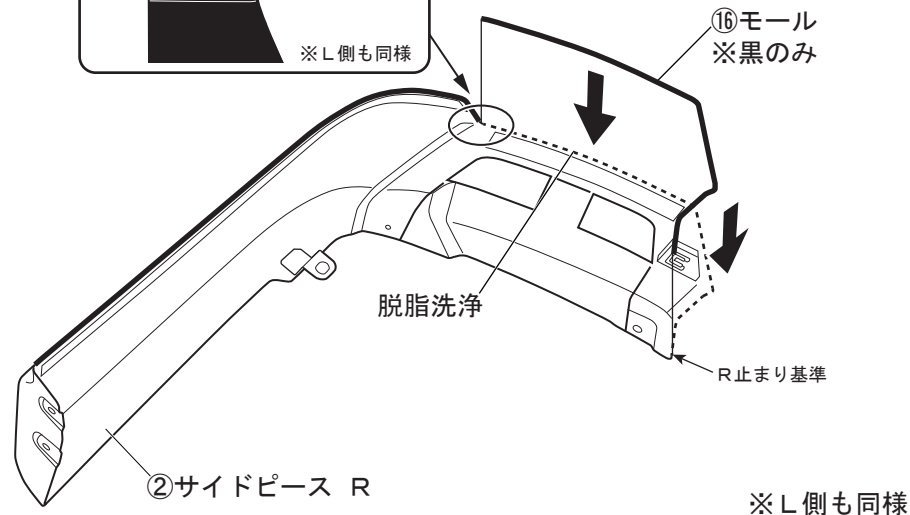
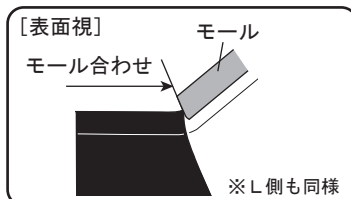


[裏面視]

[表面視]

モール合わせ

モール

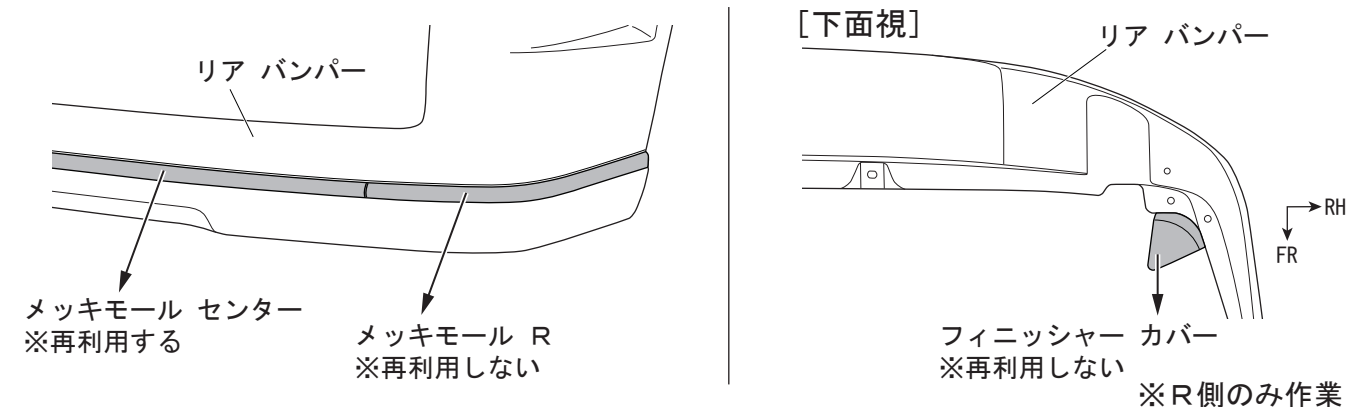


注 意

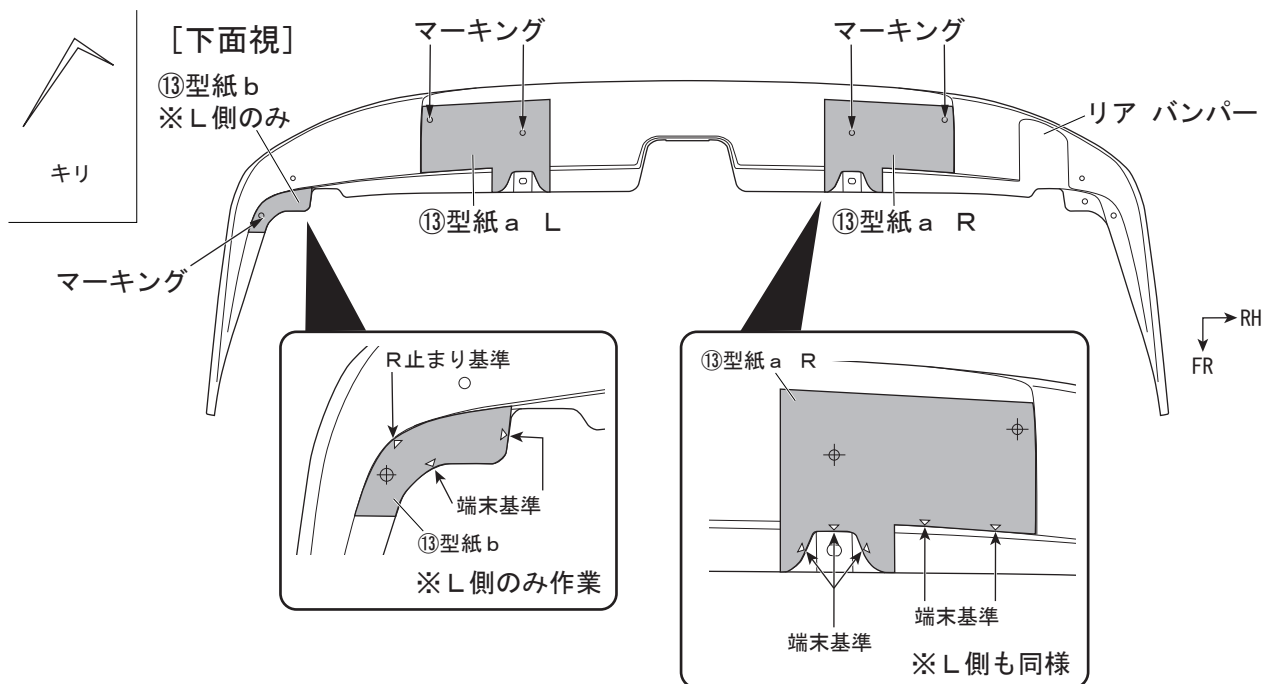
接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

2. 車両からリア バンパー、レフト リア フロア アンダーカバーを取り外す。
(サービスマニュアル参照)
※取り外した車両部品、車両ビス、車両クリップは再利用する為、紛失や破損に注意すること。

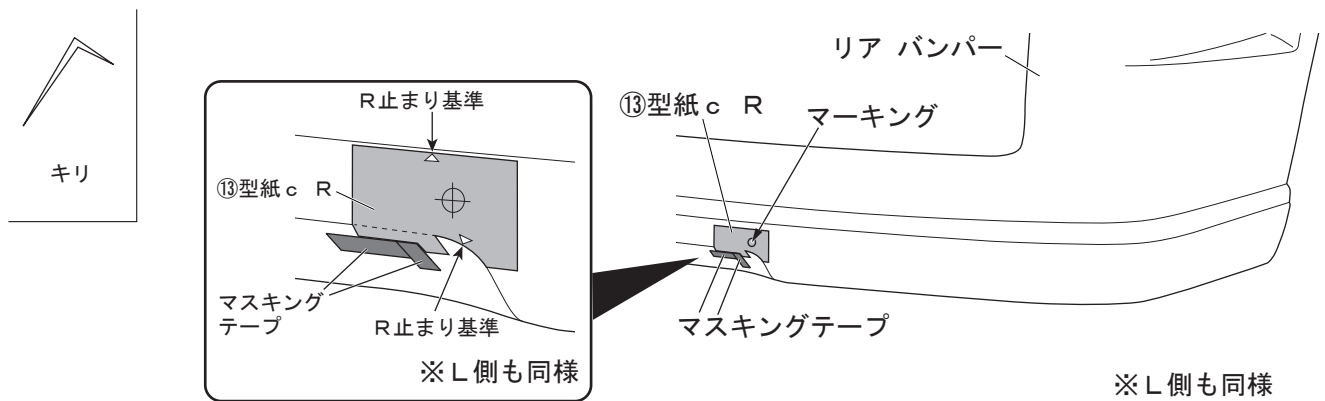
3. リア バンパーから後面のメッキモール（センター/R/L）、下面のフィニッシャー カバーを取り外す。（サービスマニュアル参照）
 ※メッキモール センター、メッキモール Lは再利用する為、紛失や破損に注意すること。
 ※メッキモール R、下面のフィニッシャー カバーは再利用しない。



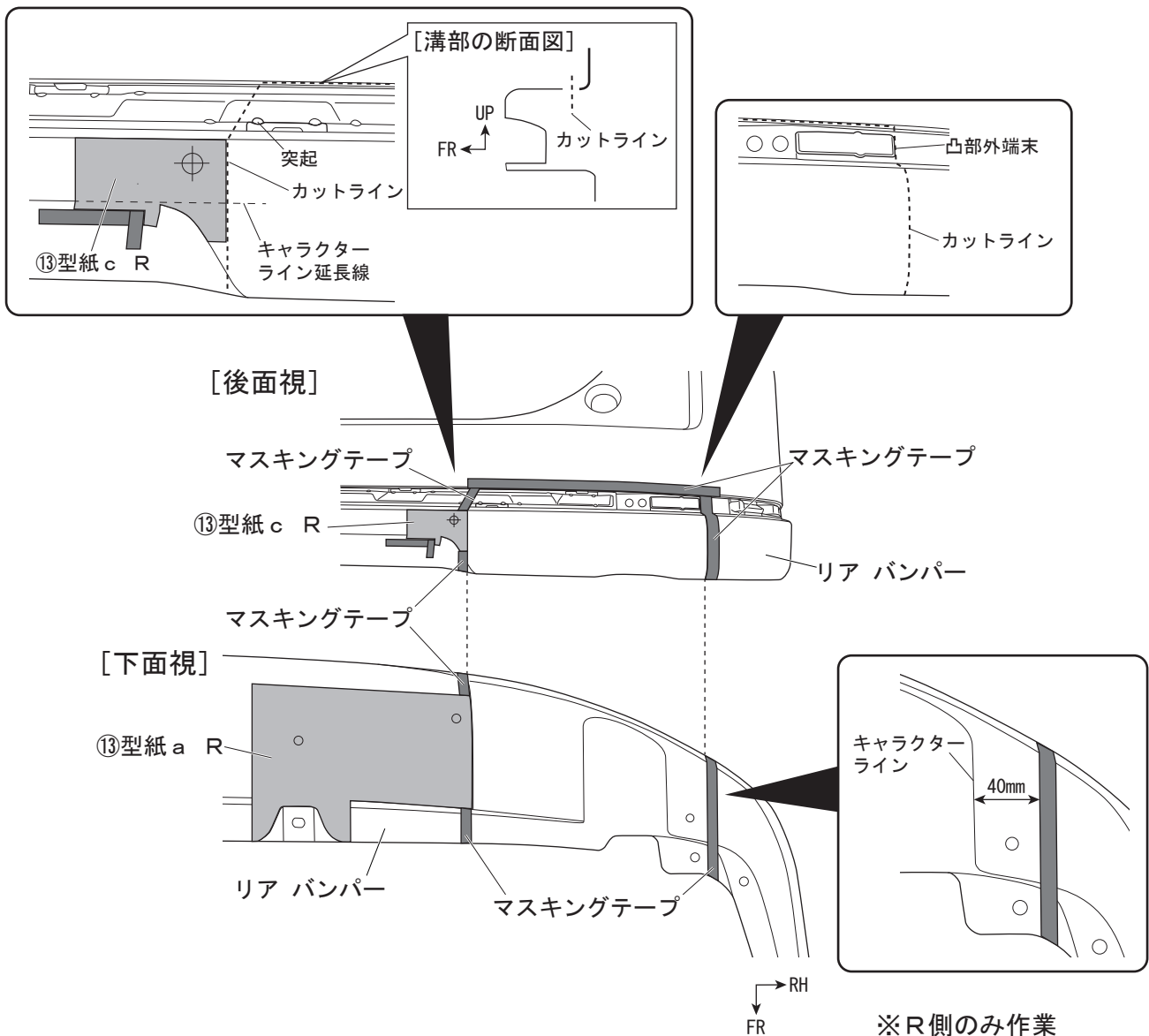
4. リア バンパー下面の図示位置に⑬型紙 a、bを使用し、穴あけ位置をキリでマーキングする。



5. リア バンパー後面の図示位置に⑬型紙 c を使用して穴あけ位置をキリでマーキングし、
①センターピースの端末位置をマスキングテープでマーキングする。

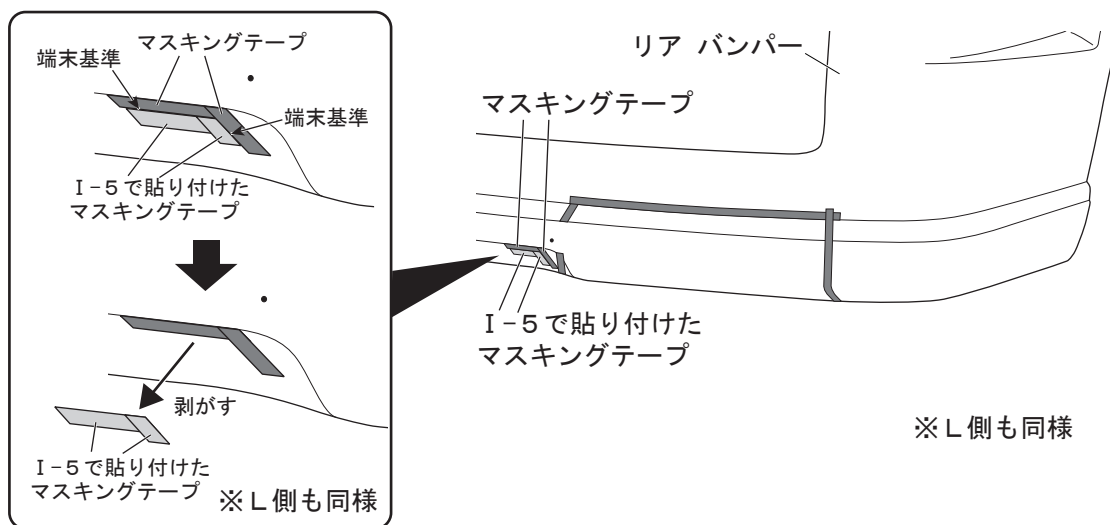


6. リア バンパーに貼り付けた⑬型紙 a R、⑬型紙 c R のカットラインおよび、リア バンパーの形状に合わせてカットラインをマスキングテープでマーキングする。

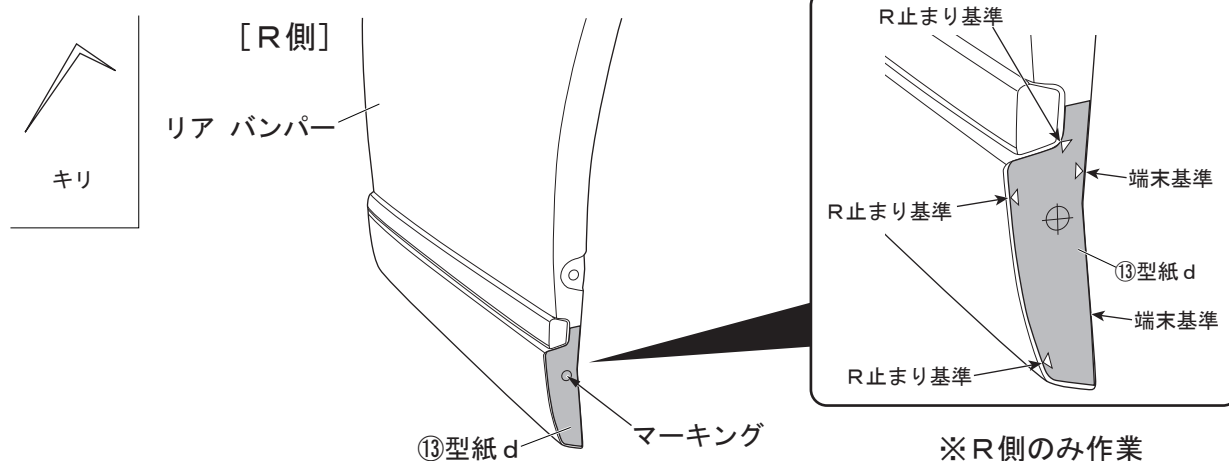


7. リア バンパーに貼り付けた⑬型紙 a、b、c を剥がす。

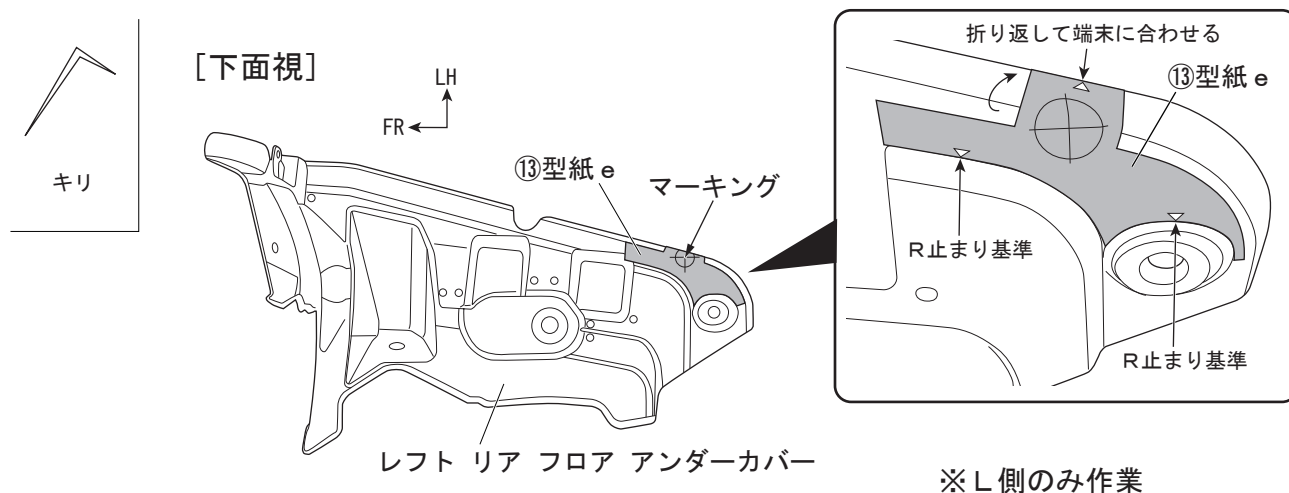
8. I-5でリア バンパー後面に貼り付けたマスキングテープに合わせて①センターピースの取り付け位置をマスキングテープでマーキングし、I-5で貼り付けたマスキングテープのみ剥がす。



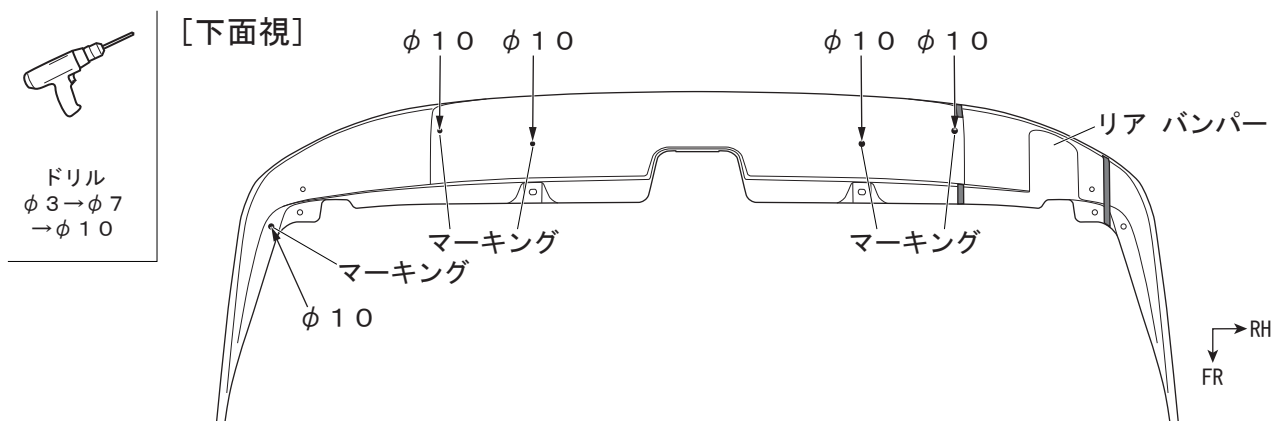
9. リア バンパーのR側ホイールハウス折り返し部の図示位置に⑬型紙dを使用し、穴あけ位置をキリでマーキングする。
マーキング後、⑬型紙dを剥がす。



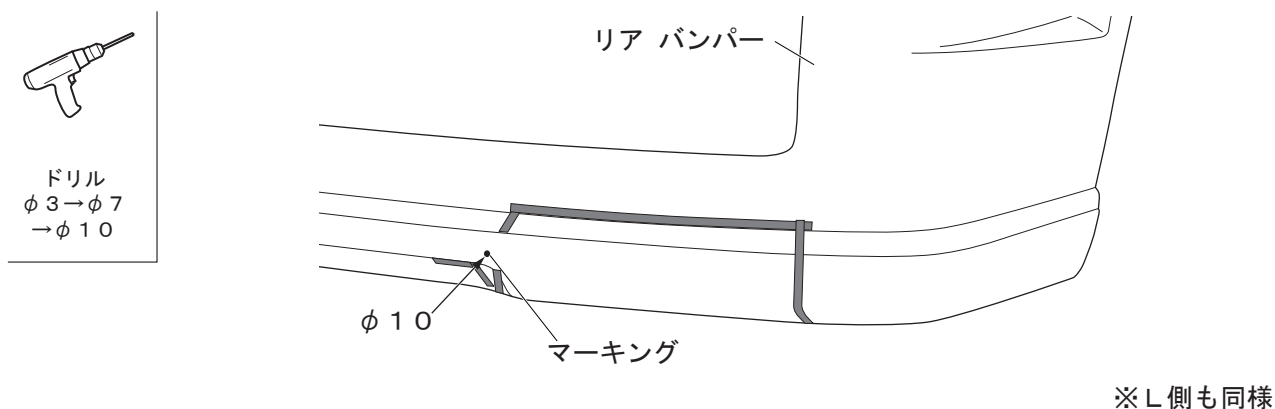
10. レフト リア フロア アンダーカバーの図示位置に⑬型紙eを使用し、穴あけ位置をキリでマーキングする。
マーキング後、⑬型紙eを剥がす。



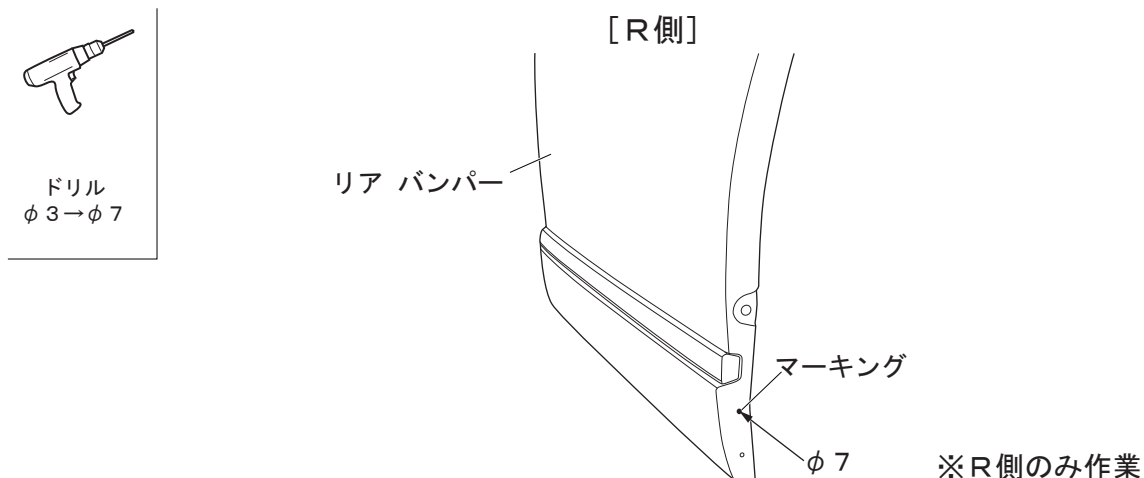
- 1 1. リヤ バンパー下面のマーキング位置に $\phi 10$ ($\phi 3 \rightarrow \phi 7 \rightarrow \phi 10$) の穴をあける。
 (下面中央左右各 2 ヶ所、下面 L 側 1 ヶ所)
 加工後、加工穴周囲のバリを除去する。



- 1 2. リヤ バンパー後面のマーキング位置に $\phi 10$ ($\phi 3 \rightarrow \phi 7 \rightarrow \phi 10$) の穴を片側 1 ヶ所ける。
 加工後、加工穴周囲のバリを除去する。

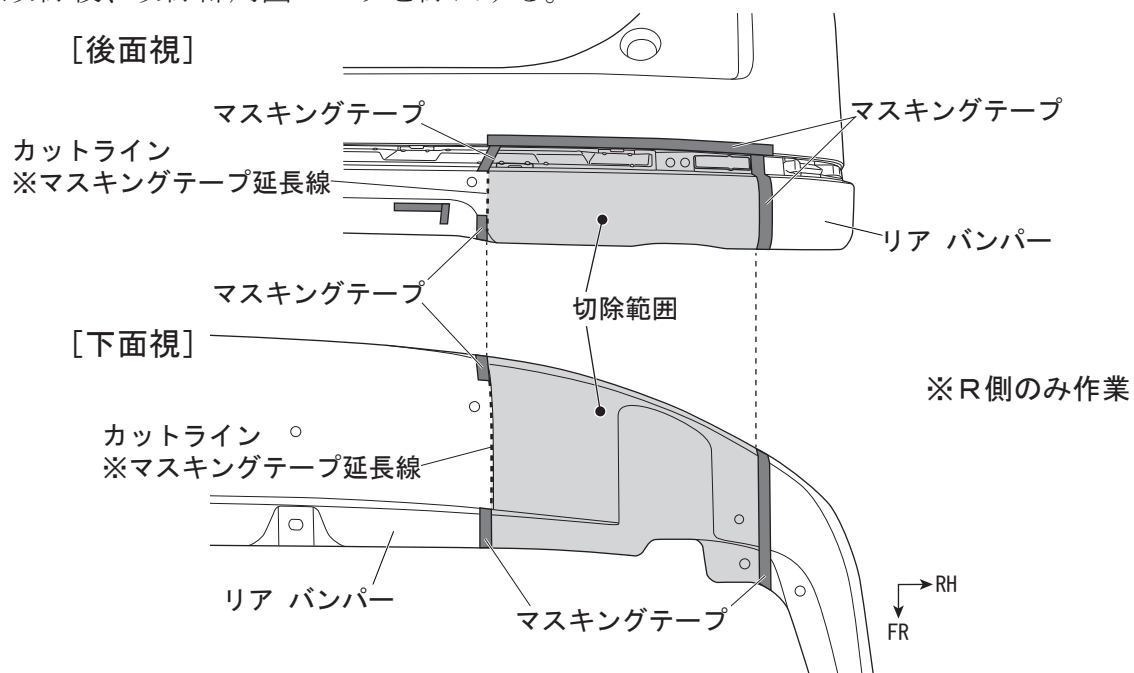


- 1 3. リア バンパーの R 側ホイールハウス折り返し部のマーキング位置に $\phi 7$ ($\phi 3 \rightarrow \phi 7$) の穴を 1 ヶ所あける。
 加工後、加工穴周囲のバリを除去する。



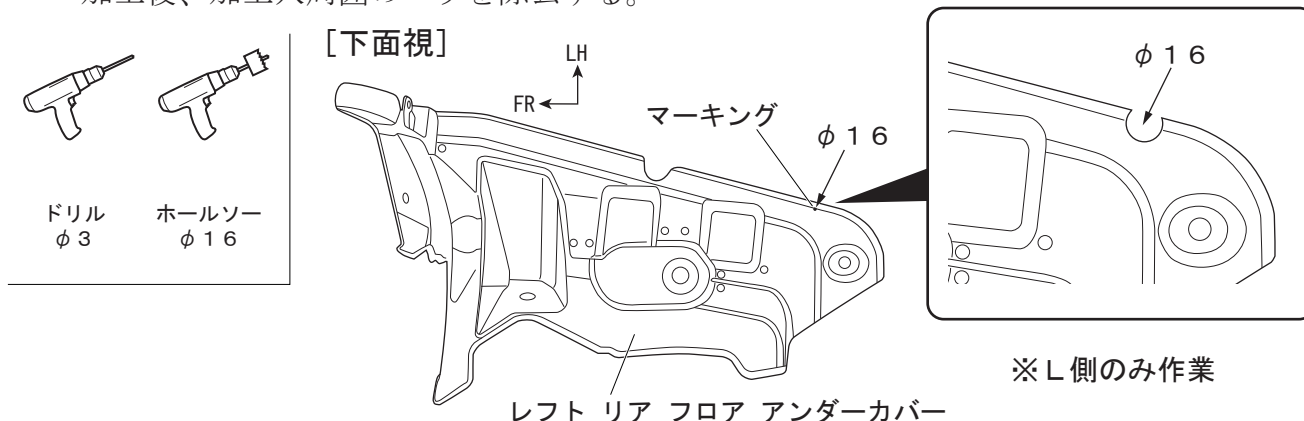
14. リア バンパーの下図■部をエアソー等で切除加工する。

※切除後、切除部周囲のバリを除去する。



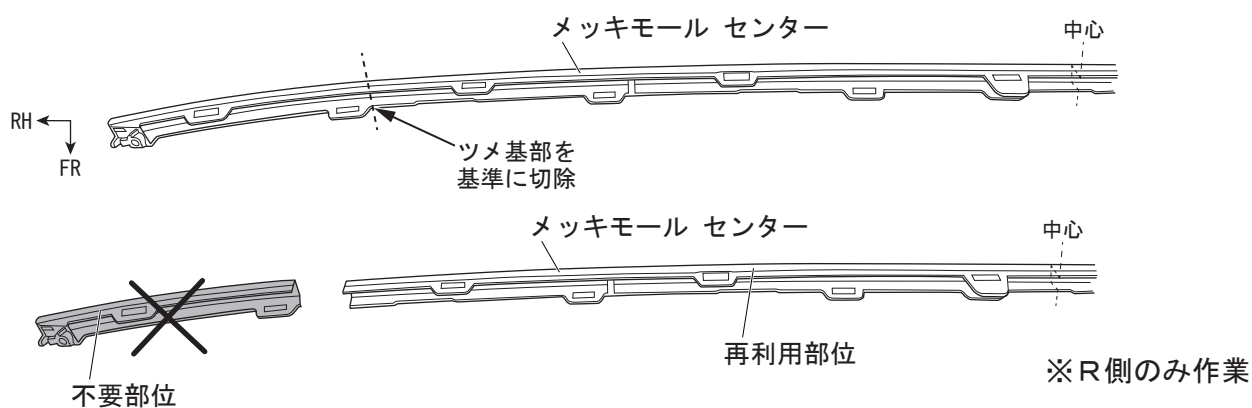
15. レフト リア フロア アンダーカバーのマーキング位置にドリルでφ3の下穴をあけ、ホールソーでφ16の穴を1ヶ所あける。

加工後、加工穴周囲のバリを除去する。



16. メッキモール センターを切除加工する。

※切除後、切除部周囲のバリを除去する。



17. メッキモール センター (加工品)、メッキモール Lをリア バンパーに復元する。
(サービスマニュアル参照)

18. リア バンパー下面の図示φ10加工穴に⑦グロメットを片側1ヶ所取り付け。

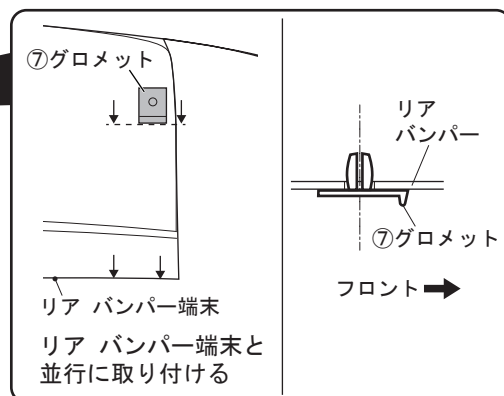
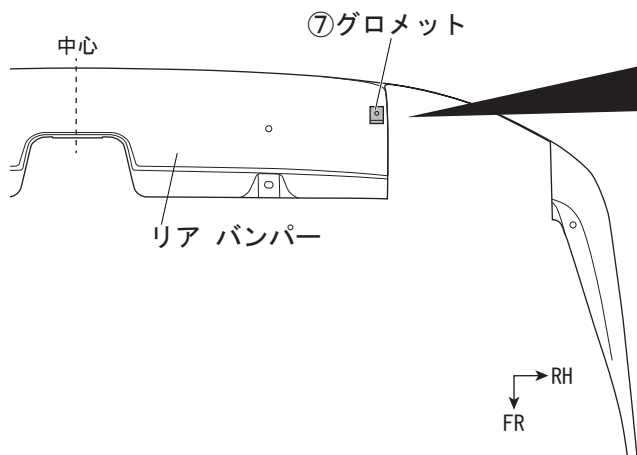
[使用部品]

[下面視]

⑦(2)



グロメット



※L側も同様

19. リア バンパーのR側ホイールハウス折り返し部の下段φ7加工穴に合わせて⑨スピードナットを取り付ける。

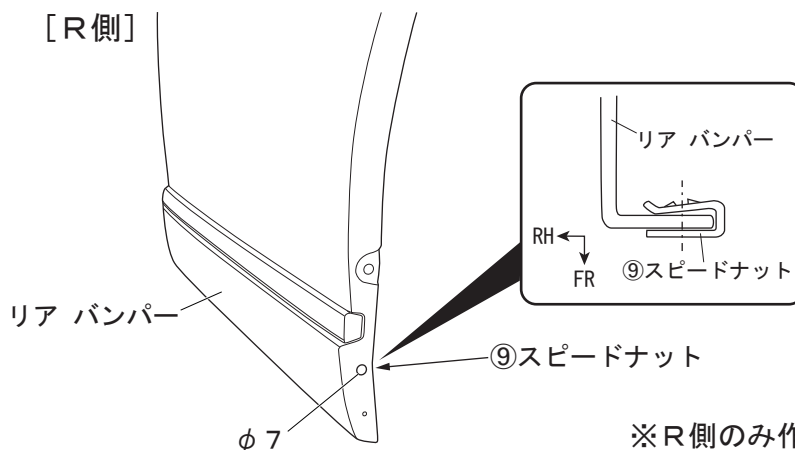
[使用部品]

⑨(1)



スピード
ナット

[R側]



※R側のみ作業

20. リア バンパー、レフト リア フロア アンダーカバーを車両に取り付ける。

(サービスマニュアル参照)

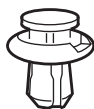
その際、R側の下図位置の車両クリップ、ホイールハウス部のタッピングスクリューは取り付けないこと。

※取り外した車両タッピングスクリューは再利用する為、紛失や破損に注意すること。

※取り外した車両クリップは再利用しない。

(1)

(3)

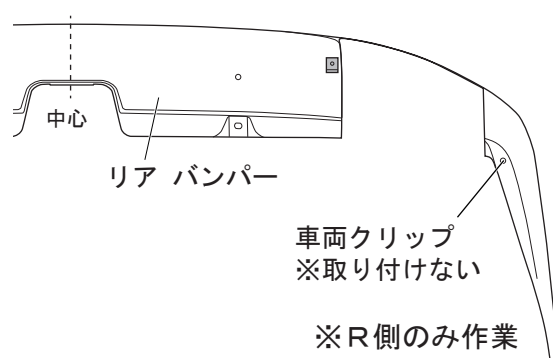


クリップ
(再利用しない)



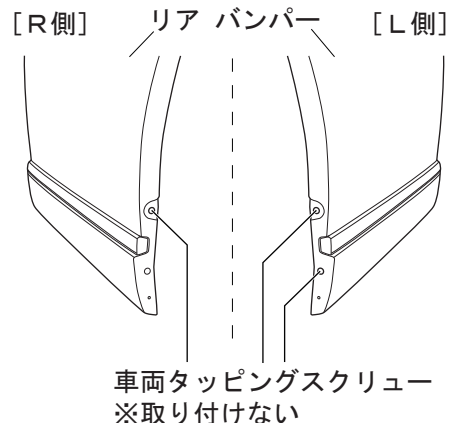
タッピング
スクリュー
(再利用)

[下面視]



※R側のみ作業

[ホイールハウス部]

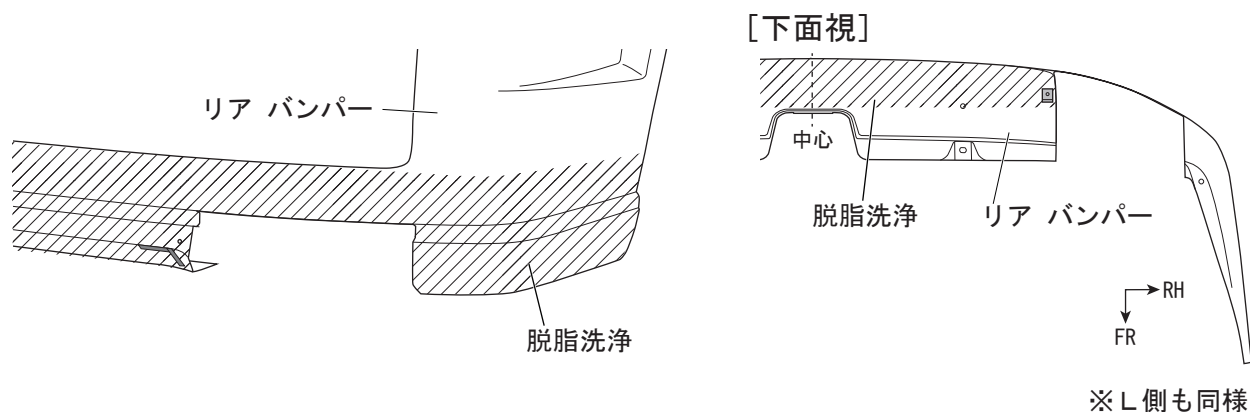


※後の工程で取り付けるため、ここでは付けない。
また、車両クリップは同梱品を使用するため、再利用しない。

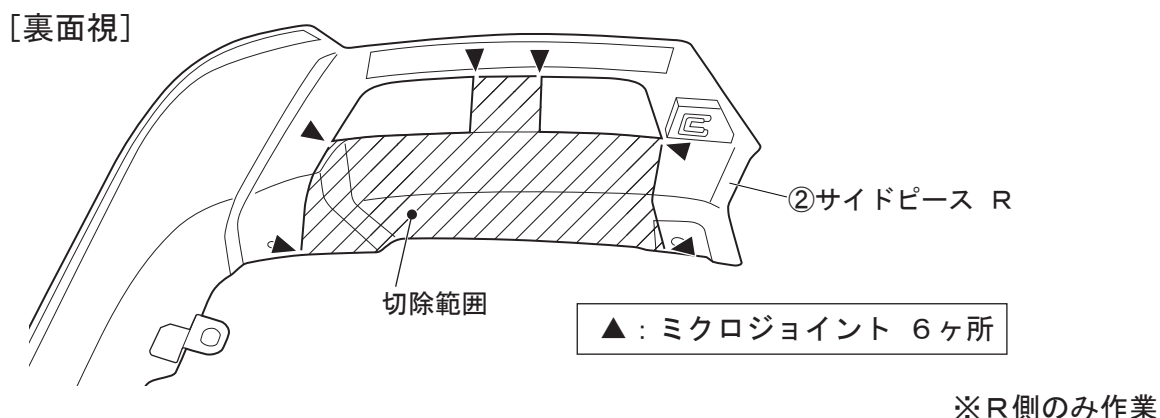
Ⅱ. リア アンダー スポイラーの取付

- 《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様にを行うこと。
 - ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

1. リア バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



2. ②サイドピース Rのマイクロジョイントをニッパー等でカットし、下図斜線部を切除する。
※意匠面のキズ付きに注意してバリを除去する。



3. ②サイドピース (R/L) 裏側に⑩スクエアヘッドボルトを片側1ヶ所取り付ける。

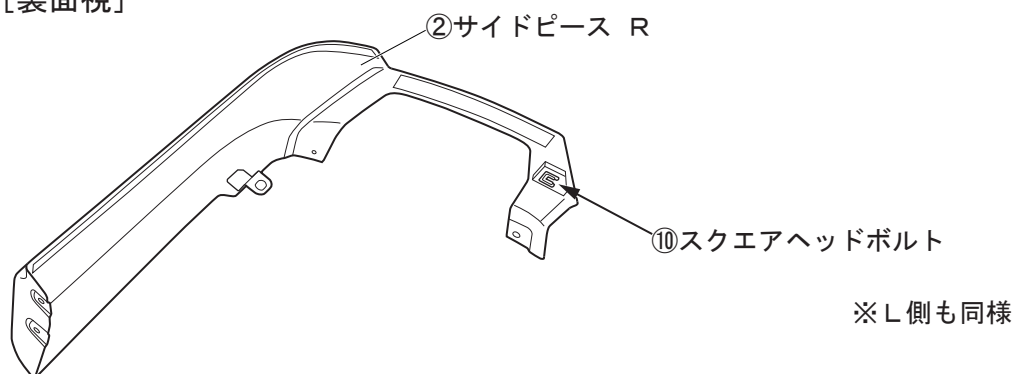
[使用部品]

⑩ (2)



スクエア
ヘッドボルト

[裏面視]



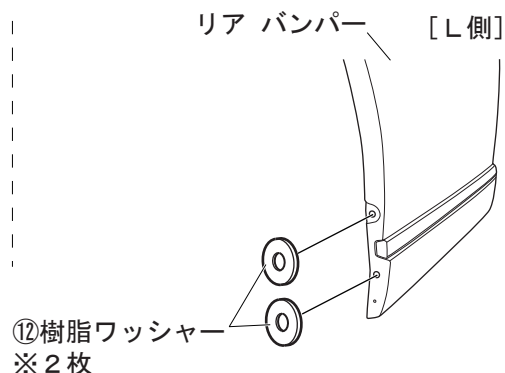
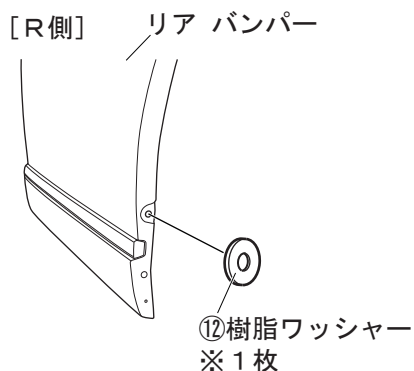
4. リアバンパーのホイールハウス折り返し部上側の穴に合わせて⑫樹脂ワッシャーを貼り付ける。(R側：1枚、L側：2枚)
 ※貼り付け部は脱脂洗浄すること。

[使用部品]

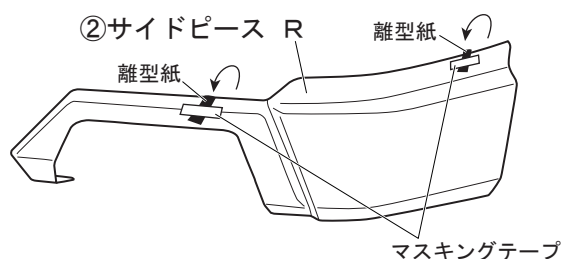
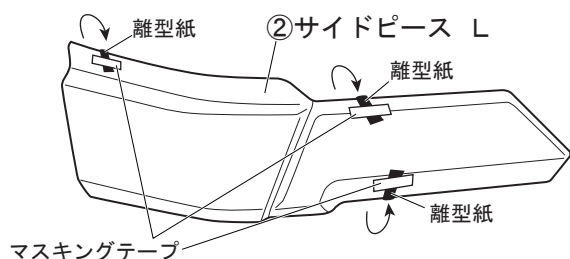
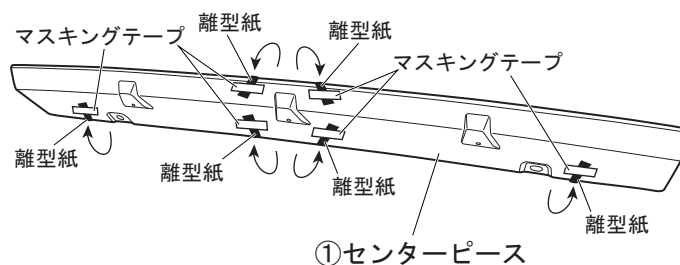
⑫ (3)



樹脂
ワッシャー



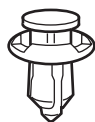
5. ①センターピース、②サイドピース (R/L) の両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。



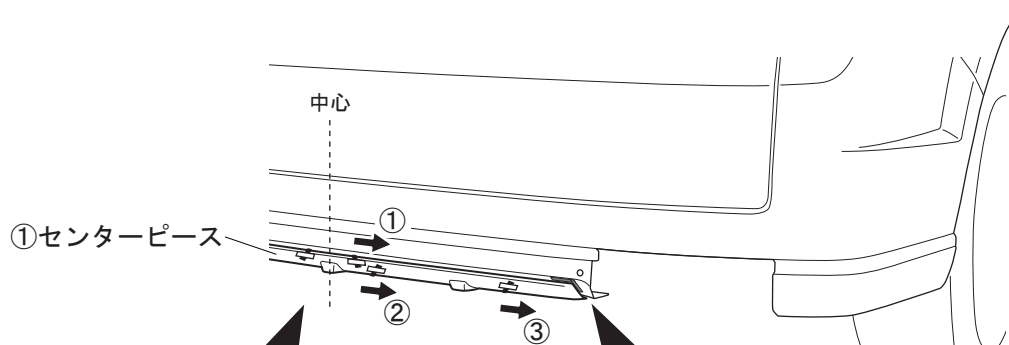
6. リア バンパー後面のマーキングに合わせて①センターピースを車両に仮あてし、下面を③クリップ a で2ヶ所固定する。
 取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向へ引き抜く様に剥がし圧着する。

[使用部品]

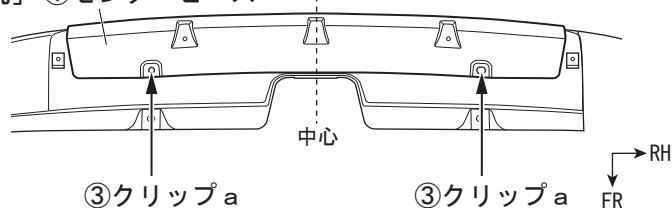
③ (2)



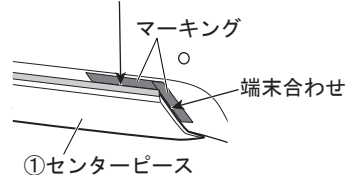
クリップ a



[下面視] ①センターピース



モール上端合わせ



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラーの浮きや剥がれの原因となります。

※L側も同様

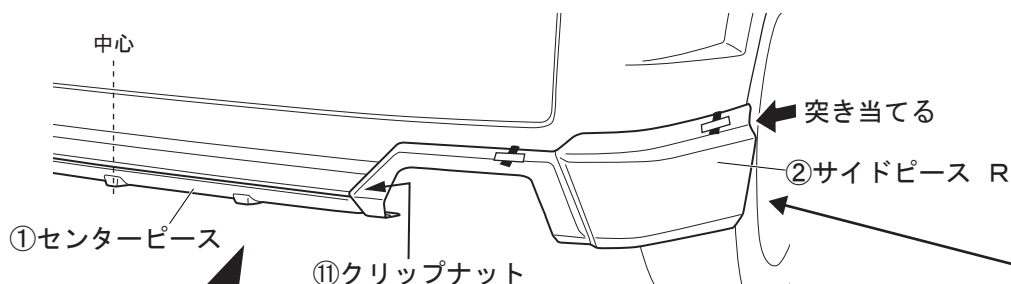
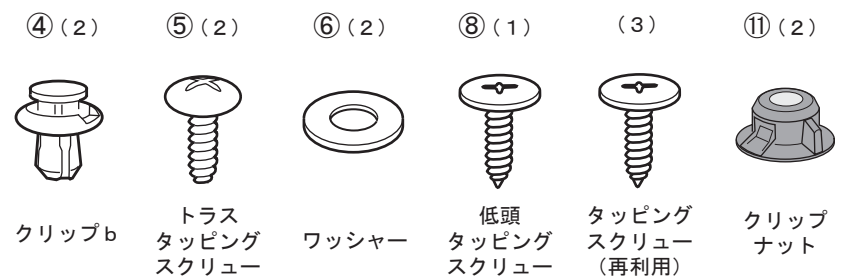
注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
 温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

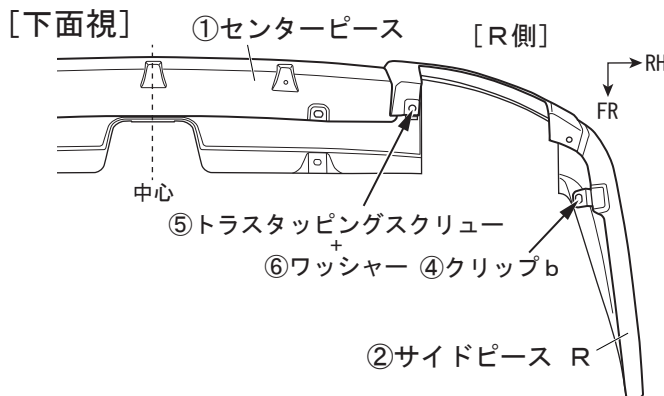
7. リア バンパー後面の取り付け高さマーキングを剥がす。

8. ②サイドピース (R/L) の取り付け高さ寸法を計測して車両に仮あてし、リア バンパー内側から⑪クリップナット、下面を④クリップb、⑤トラスタッピングスクリューと⑥ワッシャー、ホイールハウス折り返し部を⑧低頭タッピングスクリュー、車両タッピングスクリュー (再利用) で仮締めする。

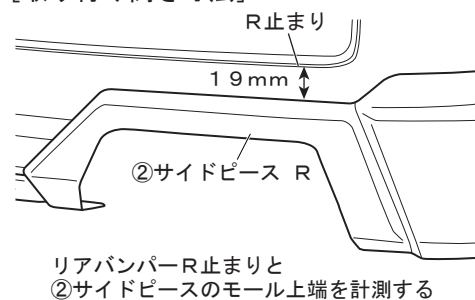
[使用部品]



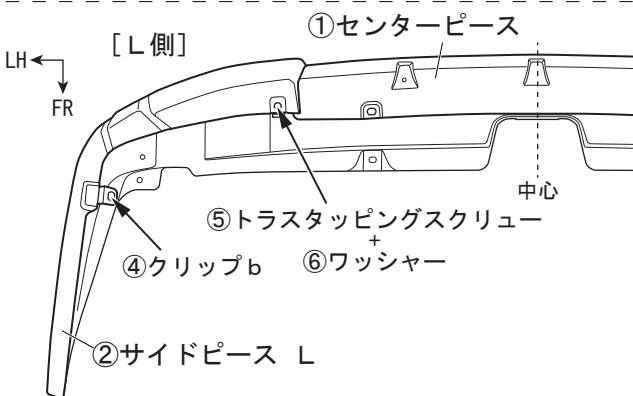
[下面視]



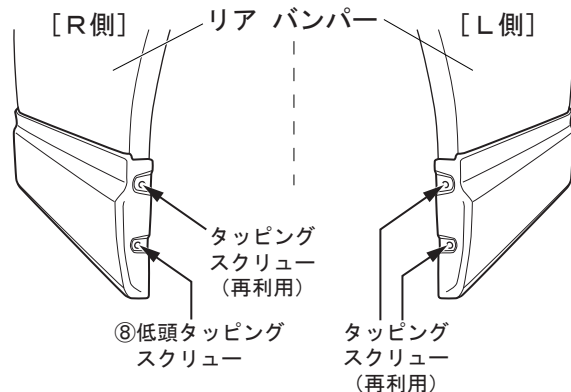
[取り付け高さ寸法] ※L側も同様



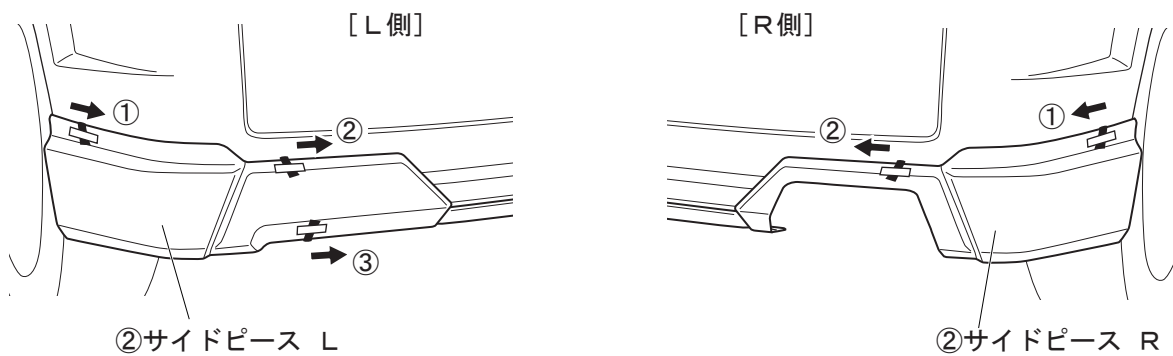
[L側]



ホイールハウス部



9. ②サイドピース (R/L) の取り付け位置を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ引き抜く様に剥がし圧着する。



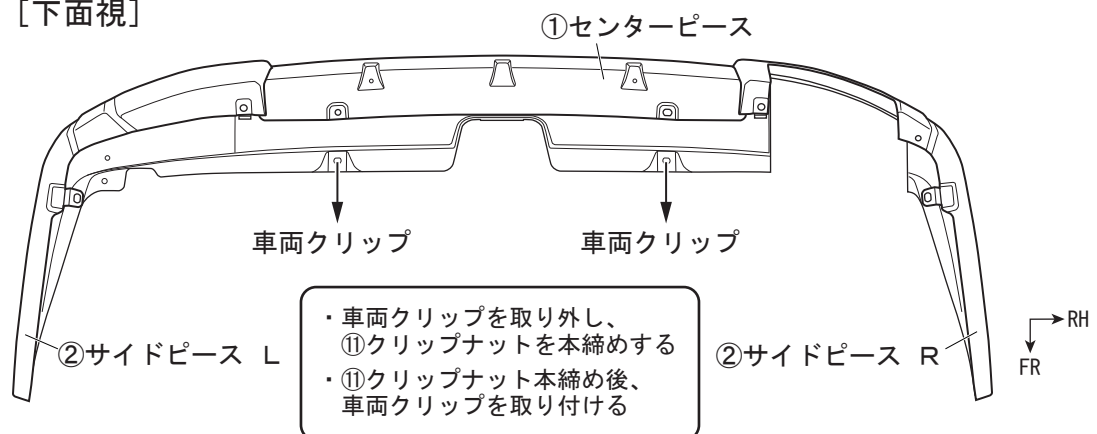
※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮きや剥がれの原因となります。

注意

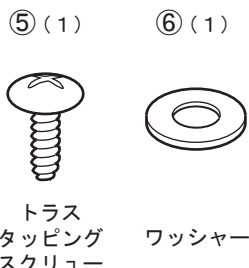
接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

10. リア バンパー下面の図示車両クリップを一旦取り外し、リア バンパー内側から⑪クリップナットを本締めする。⑪クリップナット本締め後、車両クリップを固定する。

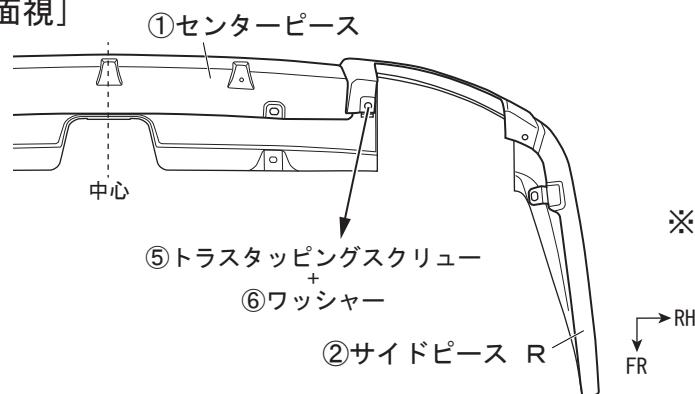
[下面視]



11. II-8で仮締めした、②サイドピース R 下面の⑤トラスタッピングスクリューと⑥ワッシャーを取り外す。



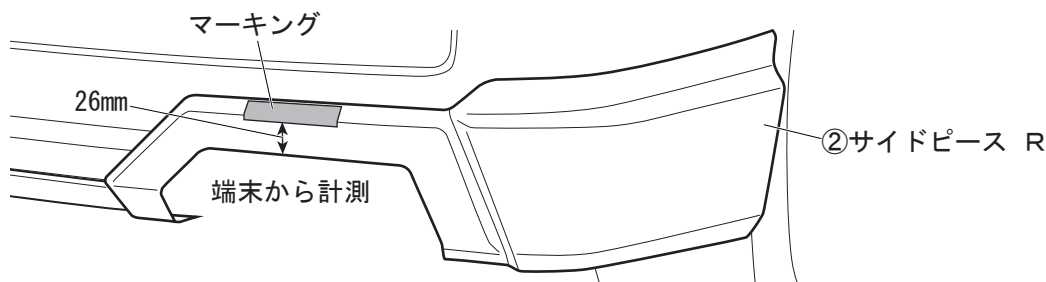
[下面視]



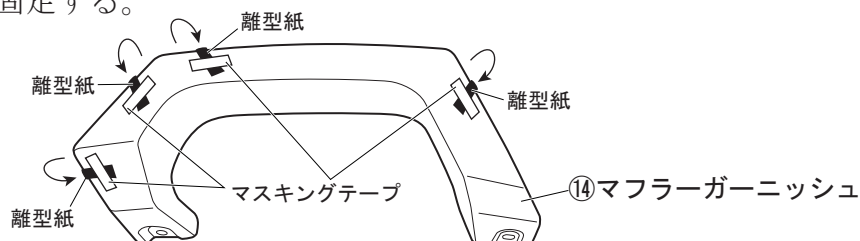
※R側のみ作業

※後の工程で⑭マフラーガーニッシュを取り付けるため、一旦取り外す。

- 1 2. ②サイドピース Rに⑭マフラーガーニッシュの取り付け高さ位置を図示寸法で計測し、マスキングテープでマーキングする。



- 1 3. ⑭マフラーガーニッシュの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。



- 1 4. 取り付け高さ位置に合わせて⑭マフラーガーニッシュを②サイドピース Rに仮あてし、下面を⑮クリップc、⑤トラスタッピングスクリュー、⑥ワッシャーで仮締めする。
取り付け位置を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ引き抜く様に剥がし圧着する。

[使用部品]

⑤(1) ⑥(1) ⑮(1)



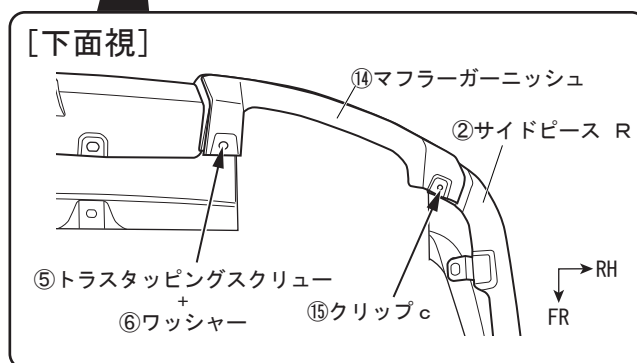
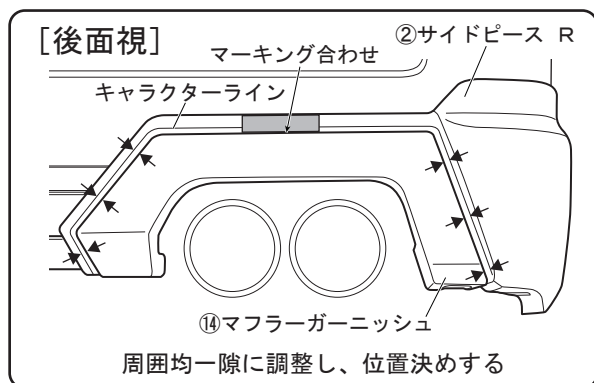
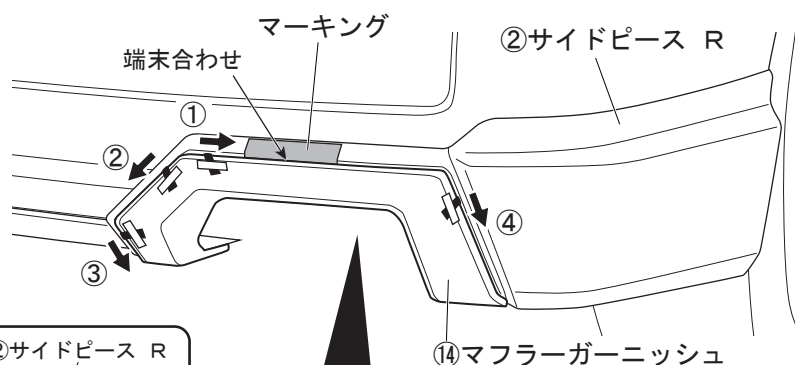
トラスタッピング
スクリュー



ワッシャー



クリップc



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、ガーニッシュの浮きや剥がれの原因となります。

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

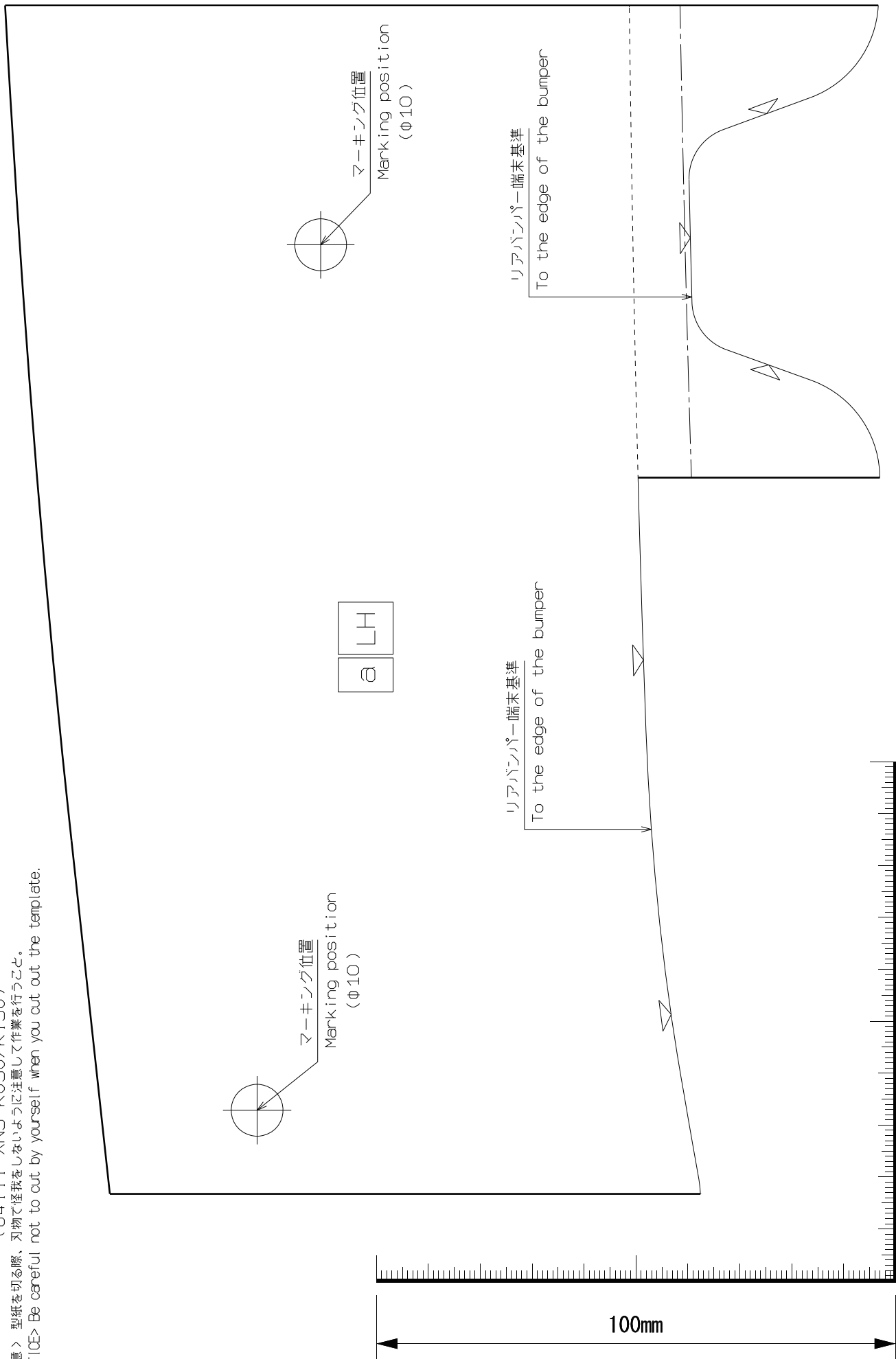
- 1 5. ②サイドピース R後面の取り付け高さマーキングを剥がす。

- 1 6. ⑤トラスタッピングスクリュー、⑧低頭タッピングスクリュー、車両タッピングスクリュー（再利用）を本締めし、取り付け状態が完全か確認する。

リアアンダースポイラー 穴あけ、高さだし用型紙
Rear Under Spoiler template sheet

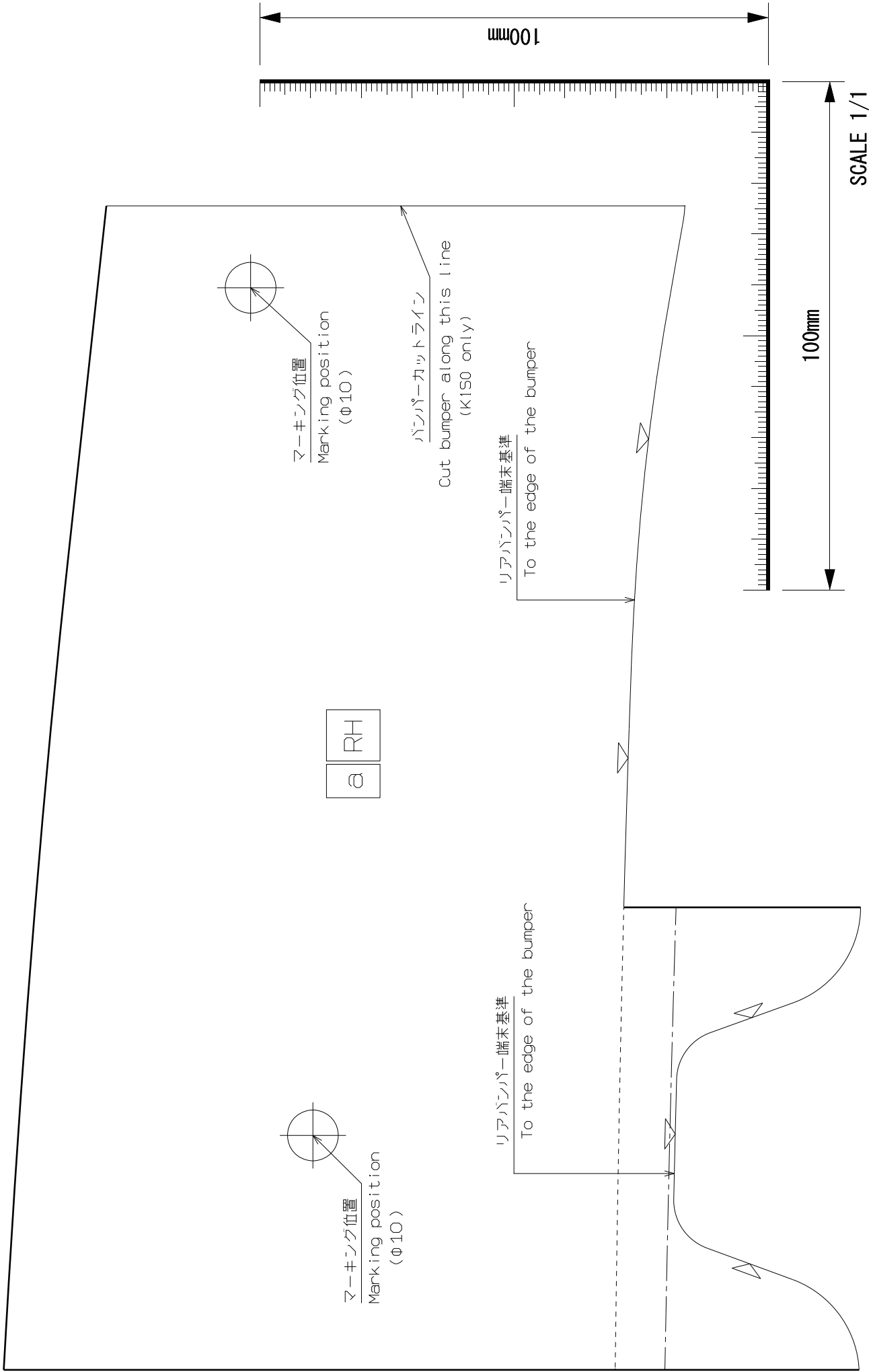
(84111-XNS-K0S0/K1S0)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
<NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



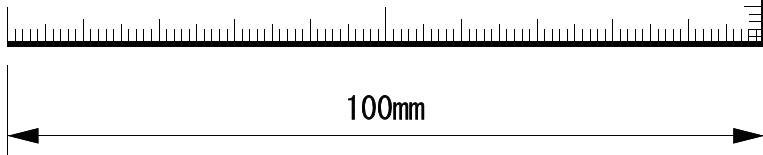
73-84111-XNS-K0S0-A00

2022.07.07



(84111-XNS-K050/K150)

<NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



100mm

73-84111-XNS-K050-C00
2022.07.07